

## I 第8週の発生動向 (2017/2/20~2017/2/26)

- インフルエンザについては、東地方保健所+青森市保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内では**警報**が継続しています。三戸地方保健所+八戸市保健所管内では、**注意報**が継続しています。弘前保健所管内では注意報が、五所川原保健所管内では、警報が解除されました。すべての保健所管内で2週連続して減少しましたが、依然として患者報告数が多い状態が続いていることから、引き続き注意が必要です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、県全体では第5週から4週連続して増加しました。特に、五所川原保健所管内では定点当たり患者報告数が前週の1.00(5人)から4.40(22人)に大幅に増加していることから注意が必要です。

## II 第8週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

小児科 内科	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増 減		
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点			
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点			
インフルエンザ	336	25.85	111	7.40	209	13.93	55	7.86	189	21.00	177	29.50	1077	16.57	-425	
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13			1	0.10						2	0.05	-2	
	咽頭結膜熱	4	0.50	6	0.67	1	0.10	1	0.20				12	0.29	-5	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1.13	21	2.33	29	2.90	22	4.40	7	1.17	8	2.00	96	2.29	8
	感染性胃腸炎	36	4.50	8	0.89	32	3.20	40	8.00	12	2.00	12	3.00	140	3.33	-62
	水痘					1	0.10			2	0.33			3	0.07	-5
	手足口病					7	0.70							7	0.17	0
	伝染性紅斑	5	0.63											5	0.12	5
	突発性発しん	4	0.50	2	0.22	3	0.30	1	0.20	4	0.67	1	0.25	15	0.36	-1
	百日咳															-1
	ヘルパンギーナ					1	0.10							1	0.02	-3
流行性耳下腺炎	3	0.38	1	0.11			1	0.20	6	1.00	4	1.00	15	0.36	6	
眼科	急性出血性結膜炎														0	
	流行性角結膜炎	1	0.50										1	0.09	0	
基幹	クラミジア肺炎														0	
	細菌性髄膜炎														-1	
	マイコプラズマ肺炎										3	3.00	3	0.50	-4	
	無菌性髄膜炎														0	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1	1.00							1	1.00	2	0.33	2

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

# 感染症の窓

## ノロウイルスによる感染性胃腸炎 第2回

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、特に冬期に流行します。ノロウイルスは、感染した食品取扱者(無症状病原体保有者を含む)を介して汚染された食品を食べることによって、感染することがあります。ノロウイルスは、糞便や吐物中に大量に排出され、**症状消失後も数週間糞便中への排出**が続き、1カ月以上排出が続く事例も報告されています。

同一メニューを1回300食以上又は1日750食以上を提供する調理施設に適用される「**大量調理施設衛生管理マニュアル**」(厚生労働省)では、施設の運営管理責任者は、調理従事者等に定期的な健康診断及び月に1回以上の検便を受けさせること、**必要に応じ10月から3月にはノロウイルスの検査を含めることが望ましい**としています。また、下痢や嘔吐等の症状がある調理従事者等については、直ちに医療機関を受診させ、ノロウイルスによる感染性疾患と診断された場合、リアルタイムPCR法等の高感度の検便検査によって、**ノロウイルスを保有していないことが確認されるまでの間、食品に直接触れる調理作業を控えさせる**などの処置が望ましいとしています。厚生労働省では、中小規模調理施設等においても、このマニュアルの趣旨を踏まえた衛生管理の徹底を図るよう、としています。

胃腸炎症状が治まったと思っても、感染を広げないために、十分な注意が必要です。

○ 詳しくはこちらをご覧ください。☞ [厚生労働省\(食品等事業者の衛生管理に関する情報\)](#)

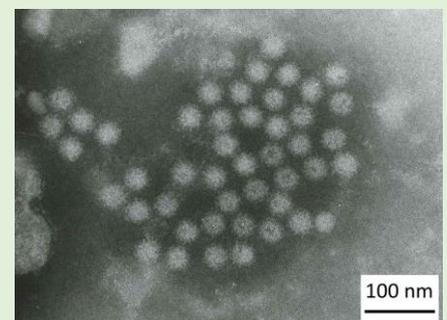


図 ノロウイルスの電子顕微鏡写真  
(青森県環境保健センター撮影)

### Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市2人、弘前1人、三戸地方+八戸市1人、上十三2人  
(2017年計:51人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)：三戸地方+八戸市1人  
(2017年計:2人)

### Ⅳ 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第43週~2017年第8週)

- ・第8週の患者報告数は1077人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1054人  
【A型：1038人、B型：16人】でした。

#### 保健所管内別報告数(人)

週	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市	0	0	0	0	0	4	11	18	23	24	72	99	193	244	370	435	372	336
弘前		1		4		3	6	12	11	37	63	128	211	370	336	290	183	111
三戸地方+八戸市	9	3	7	2	8	7	10	12	12	55	45	74	176	363	412	384	287	209
五所川原		4	1	1	3	2	17	55	51	115	90	143	138	143	160	223	127	55
上十三			2	1	8	35	30	47	39	74	149	164	229	343	330	346	278	189
むつ				1	3	1	1	2		41	47	35	81	189	335	284	255	177
合計	0	14	6	14	16	53	72	144	136	346	466	643	1028	1652	1943	1962	1502	1077

#### A型(迅速診断キットによる型別)(人)

週	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市	0	0	0	0	0	4	10	18	22	24	68	94	186	232	365	427	362	322
弘前		1		4		3	6	12	11	37	63	127	211	370	336	289	183	111
三戸地方+八戸市	9	3	7	2	8	7	10	12	12	54	44	73	168	333	362	364	268	201
五所川原		4	1	1	3	2	16	55	51	115	89	143	138	143	160	223	127	55
上十三			2	1	8	35	29	45	37	74	148	158	206	325	311	326	251	172
むつ				1	3	1	1	2		39	47	34	81	189	334	282	255	177
合計	0	14	6	14	16	53	69	142	133	343	459	629	990	1592	1868	1911	1446	1038

#### B型(迅速診断キットによる型別)(人)

週	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市							1		1		2		3	1	1	1		2
弘前																1		
三戸地方+八戸市										1		1	5	7	20	5	5	4
五所川原											1							
上十三							1				1	1	6	1	3	3	5	10
むつ										2		1			1	2		
合計	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3	4	3	14	9	25	12	10	16

#### 年齢区分別(人)

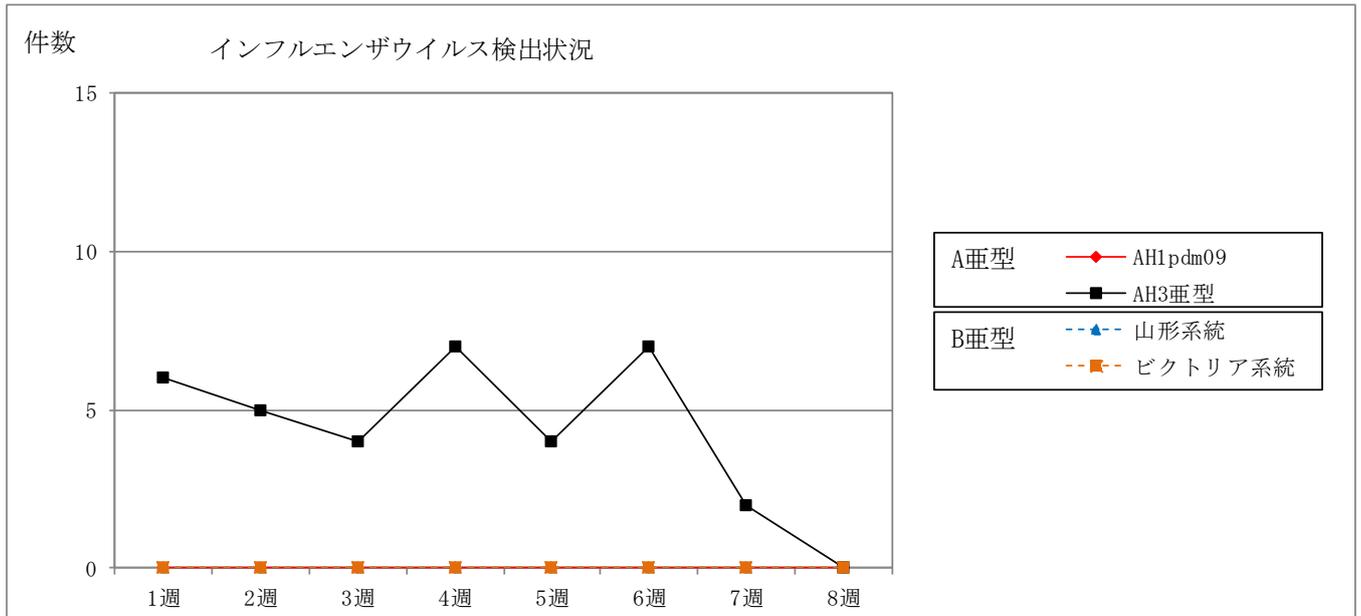
週	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8
~5ヶ月									1	2	2	2	4	5	6	4	3	3
~11ヶ月									2		7	6	13	9	15	15	18	10
1歳					1		1	1	2	5	6	18	35	42	62	64	49	44
2歳		3					4	3	4	6	14	20	27	39	46	87	59	39
3歳		1	1			2	4	8	7	7	11	21	51	53	77	99	73	48
4歳		1				1	3	1	3	3	7	25	36	65	83	81	80	60
5歳				1			1	5	3	14	13	22	40	77	68	83	69	72
6歳		3			1	2	5	7	2	8	8	23	42	47	92	84	82	81
7歳				1		4		5		4	13	11	35	78	83	98	68	32
8歳			1	1	1	2		5	4	9	6	8	38	80	93	94	83	46
9歳				1	1	5	2	5	5	7	6	9	46	85	96	95	80	53
10~14歳			1	1	5	10	18	32	24	57	32	49	157	428	475	431	257	189
15~19歳				4	1	6	8	35	13	29	32	40	97	162	152	115	75	46
20~29歳		3			1	3	1	7	8	44	58	67	59	56	67	93	81	43
30~39歳			1	1	1	2	5	8	11	30	61	64	88	104	117	108	90	75
40~49歳		1	1	1	1	5	13	4	14	29	50	53	62	90	124	123	82	60
50~59歳				1	1	5	4	8	11	23	44	59	58	71	78	95	86	65
60~69歳		1		2	1	5	2	5	10	23	44	50	46	55	90	78	72	47
70~79歳								3	4	20	23	48	38	51	66	49	41	24
80歳以上		1	1		1	1	1	2	8	26	29	48	56	55	53	66	54	40

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2017								直近5週間 合計	2016/2017 シーズン合 計
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週		
提出検体数		7	5	5	8	6	10	4 (2)	3 (3)	31 (5)	59 (5)
A 亜型	AH1pdm09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	うちタミフル耐性株										0
AH3亜型		6	5	4	7	4	7	2	0	20	39
B 亜型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		6	5	4	7	4	7	2	0	20	40

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第5週～2017年第8週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
5	H29.1.30 ~ H29.2.5	後天性免疫不全症 候群1人	梅毒1人	梅毒2人			
6	H29.2.6 ~ H29.2.12	E型肝炎1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	梅毒1人				
7	H29.2.13 ~ H29.2.19		梅毒1人	梅毒1人		梅毒1人	梅毒1人
8	H29.2.20 ~ H29.2.26			腸管出血性大腸菌 感染症1人			

VIII 結核(二類全数把握疾患)（2017年第5週～2017年第8週） (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
5	H29.1.30 ~ H29.2.5	1	1		2		1
6	H29.2.6 ~ H29.2.12	2	2	1	1	2	
7	H29.2.13 ~ H29.2.19	5	2			2	
8	H29.2.20 ~ H29.2.26	2	1	1		2	

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第7週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	ジカウイルス感染症	チクングニア熱	つつが虫病
累積報告数	2568	29	80	2	40	22	3	1	1	37

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	27	3	1	5	121	1	146	34	172	118

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症
累積報告数	24	67	151	4	56	4	512	23	546	22

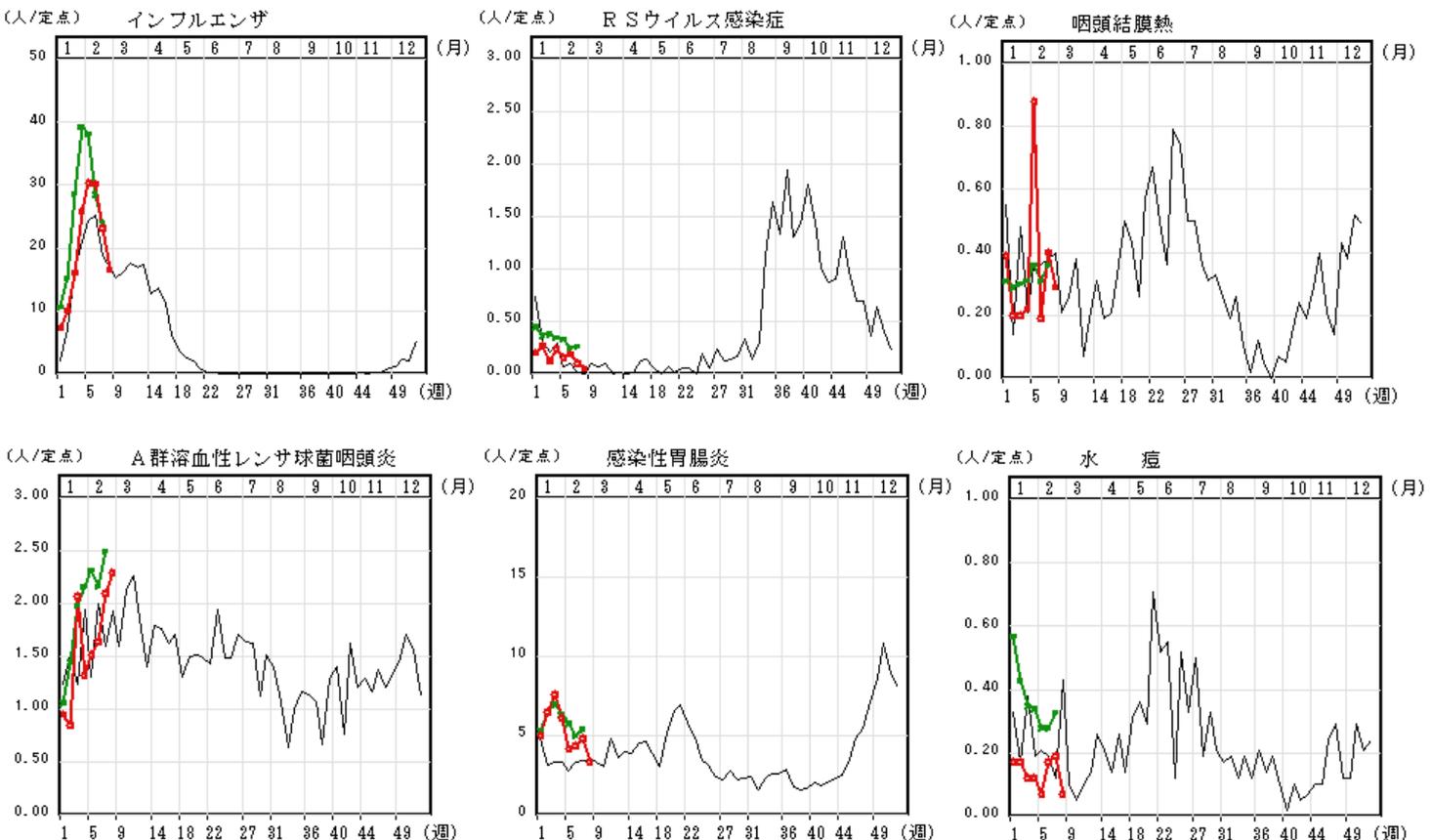
分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5	15	8	32	5

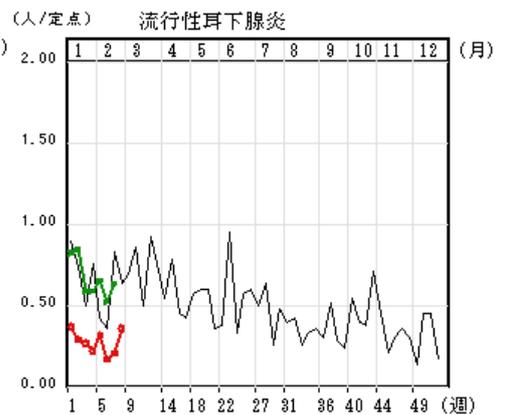
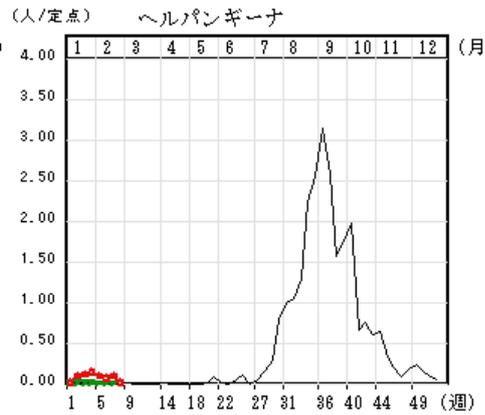
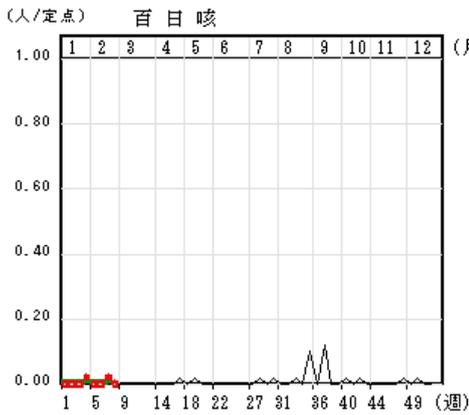
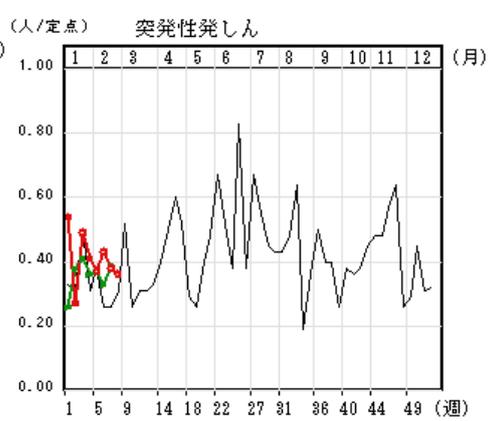
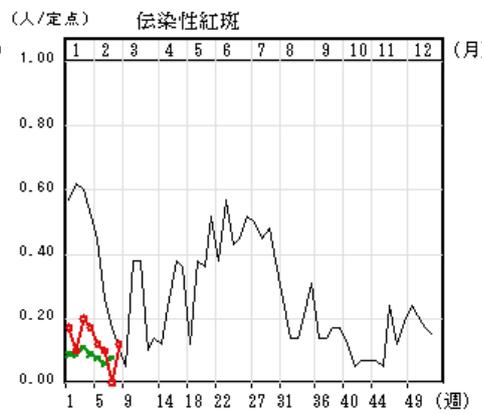
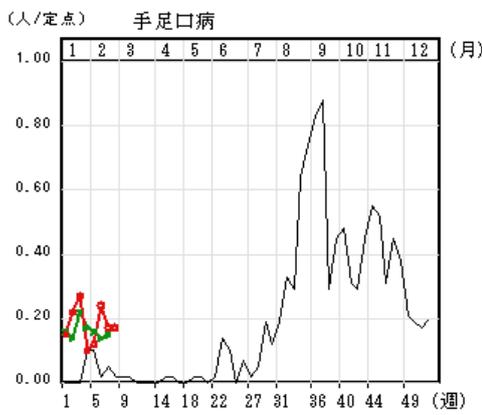
青森県（2017年第8週累計）

分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	51	2	2	1	1	2	1	1	1	11

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2017年第8週、ただし全国は前週）

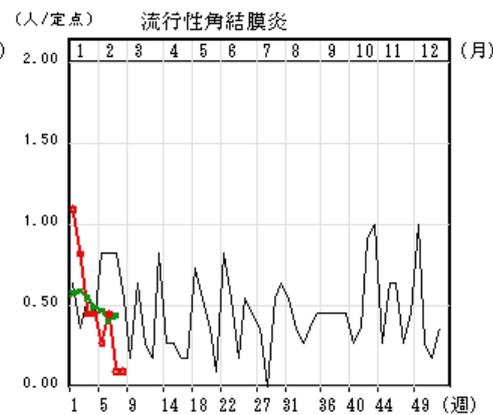
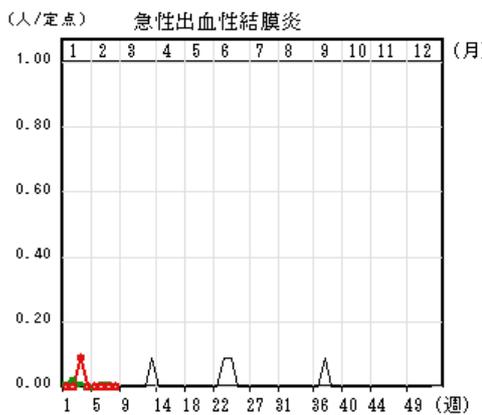
グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×—×は2017年全国





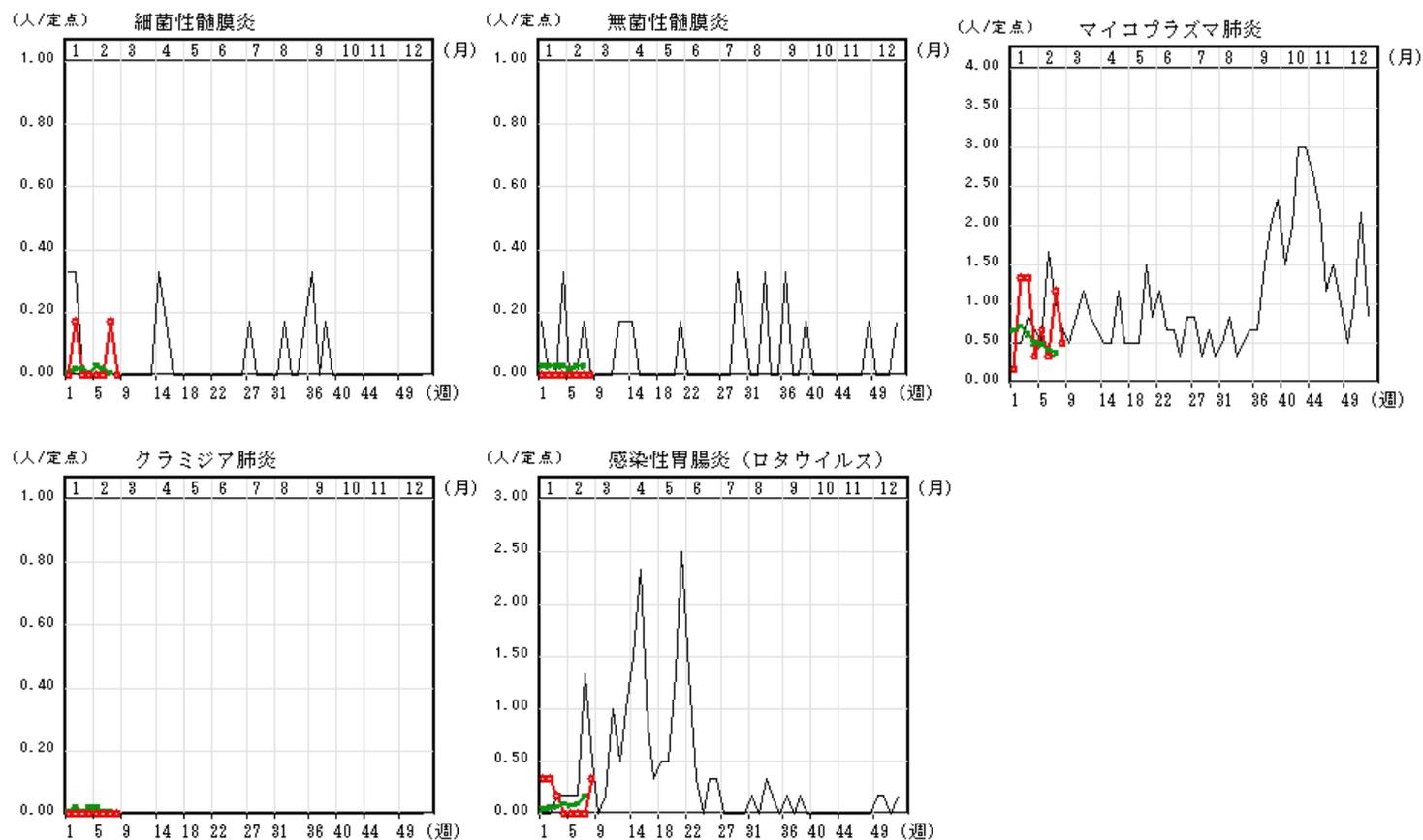
XI 眼科定点把握疾患週別推移 (2017年第8週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、—は2016年青森県、×—×は2017年全国



## XII 基幹定点把握疾患週別推移（2017年第8週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



## XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第8週  
報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月					2月					計 (施設別)
		1-4週	5週	6週	7週	8週	1-4週	5週	6週	7週	8週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	3
	発症者数	13	45	0	3	0	13	45	3	0	0	61
障害関係施設	件数	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
	発症者数	0	0	43	0	0	0	0	43	0	0	43
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	2	1	1	0	1	2	1	1	0	5
	発症者数	13	57	43	3	0	13	57	43	3	0	116